

令和6年度宮崎県野鳥生息状況調査

調査委託先：日本野鳥の会

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	10/11/2024	10/11/2024	10/11/2024	10/11/2024	
生息（飛来）数	131	28	150	62	371
うちカモ類	37	13	8	13	71
うち猛禽類	31	0	8	4	43
概要	カモの飛来は始まったばかりでまだ少ない。 猛禽類はトビやミサゴ等が観られたが、調査地周辺ではチョウゲンボウなどの冬鳥も飛来してきている。				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	10/25/2024	10/24/2024	10/24/2024	10/24/2024	
生息（飛来）数	1,736	42	262	317	2,357
うちカモ類	1,279	25	212	206	1,722
うち猛禽類	18	0	3	4	25
概要	一ツ瀬川河口のカモの数が非常に多くなっているが、渡ってきたばかりで、これから各地へ分散していくのではないと思われる。 検査優先種1のヒドリガモと検査優先種3のカルガモが多い。 猛禽類ではトビが多い。 一ツ瀬川河口でキジバトの数が非常に多い。				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	11/15/2024	11/15/2024	11/15/2024	11/14/2024	
生息（飛来）数	1,093	224	952	435	2,704
うちカモ類	847	199	927	278	2,251
うち猛禽類	10	1	1	3	15
概要	カモの数は全体的に増加してきているが、まだ渡りの初期であることから移動途中の様子である。 巨田池と大淀川でマガモが増えてきた。 冬鳥の猛禽類ではノスリとハヤブサが巨田池と大淀川で観察された。				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	1/0/1900	1/0/1900	1/0/1900	1/0/1900	
生息（飛来）数	0	0	0	0	0
うちカモ類	0	0	0	0	0
うち猛禽類	0	0	0	0	0
概要					

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	1/0/1900	1/0/1900	1/0/1900	1/0/1900	
生息（飛来）数	0	0	0	0	0
うちカモ類	0	0	0	0	0
うち猛禽類	0	0	0	0	0
概要					